



www.philips.com/welcome

JA ユーザーマニュアル	1
顧客ケアと保証	31
トラブルシューティング & FAQ	36

PHILIPS

目次

1. 重要	1
1.1 安全のための注意事項と メンテナンス	1
1.2 表記の説明	2
1.3 製品と梱包材料の廃棄	3
1.4 安全に関する重要な情報	4
2. モニタをセットアップする	5
2.1 取り付け	5
2.2 モニタを操作する	7
2.3 MHL (モバイルハイディフィニ ションリンク)の概要	11
3. 画像最適化	13
3.1 SmartImage Lite	13
3.2 SmartContrast	14
3.3 Philips SmartControl Lite	14
4. TriDef 3Dソフトウェアを使用して 3Dを表示する	20
4.1 PCシステムの要件	20
4.2 TriDef 3Dソフトウェアインス トールガイド	20
5. 技術仕様	22
5.1 解像度とプリセットモード	24
6. 電源管理	25
7. 規制情報	26
8. 顧客ケアと保証	31
8.1 Philipsのフラットパネルモニタ 画素欠陥ポリシー	31
8.2 顧客ケアと保証	33
9. トラブルシューティング & FAQ	36
9.1 トラブルシューティング	36
9.2 SmartControl Lite FAQ	37
9.3 一般FAQ	38
9.4 MHL FAQ	40

1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips モニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。モニタの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips 保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電気事故、機械事故につながる可能性があります。

コンピュータモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

操作

- モニターを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
 - 通気口に落下する物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
 - キャビネットの通気口を塞がないでください。
 - モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
 - 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
 - 常に、Philips が提供する認可された電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、最寄りのサービスセンターにご連絡ください。(顧客ケア消費者情報センターにお問い合わせください)
 - 操作中、モニタに強い振動を与えたり高い衝撃条件にさらしたりしないでください。
 - 操作または輸送中、モニタを強く打ったり落としたりしないでください。
- #### メンテナンス
- モニタを損傷の可能性から保護するために、LCD パネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かしているとき、フレームをつかんで持ち上げます。LCD パネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
 - 長時間使用する予定がない場合、モニタのプラグを抜いてください。
 - わずかに湿らせた布で洗浄する必要がある場合、モニタのプラグを抜いてください。電源をオフにしているとき、画面を乾いた布で拭くことができます。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。
 - 感電や装置の完全な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
 - モニタが濡れたら、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
 - モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。それから、異物や水を取り除き、メンテナンスセンターに送ってください。
 - 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
 - モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る場所でモニタを使用してください。
 - 温度：0～40°C
 - 湿度：20～80% RH
 - 重要：モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスク

1. 重要

リーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。

- 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

⚠ 警告

スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。上で触れた損傷は保証には含まれません。

修理

- ケースカバーは専門の修理要員しか開けることができません。
- 修理または統合でマニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。（「消費者情報センター」の章を参照してください）
- 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- 直射日光下の車/トランクにモニタを放置しないでください。

ⓘ 注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された操作指示に従っているときに取るべき手順が分からない場合、修理スタッフにお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのかたまりにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのかたまりには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

ⓘ 注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムを十分に活用できる助けとなるものです。

⚠ 注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法を教える情報を示します。

⚠ 警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を教えてくれます。警告には代替りの形式で表示されるものもあり、アイコンが付かない場合もあります。かかる場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 -WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2002/96/EC governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

To learn more about our recycling program please visit

<http://www.philips.com/sites/philipsglobal/about/sustainability/ourenvironment/productrecyclingservices.page>

1.4 安全に関する重要な情報

最適の3D表示

3Dを最適の状態に表示するには、次をお勧めします。

- 55cm以上離れた距離で見る。
- 3D表示の妨げることがあるため、モニタを直射日光の当たらないところに設置する。

3Dヘルス警告

- 自分または家族にてんかんまたは光過敏性発作の病歴がある場合、点滅する光源や3D表示の急激な画像シーケンスにさらされる前に医師の診察を受けてください。
- 目まい、頭痛、見当識障害などの不快症状を避けるために、長時間3Dを見ないようにお勧めします。不快を感じたら、3Dを見るのをやめ、症状が消えるまで危険性の高い活動(車の運転、など)にすぐに従事しないでください。症状がなかなか消えない場合、まず医師の診察を受けてから3Dを見るようにしてください。
- 両親は3Dを見ている子供を監視し、上で述べたような不快を感じていないことを確認する必要があります。6歳以下の子供は、視覚系がまだ完全に発達していないため、3Dを見せるのはお勧めしません。
- 3D画像を見る目的以外で、3Dメガネを使用しないでください。

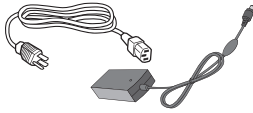
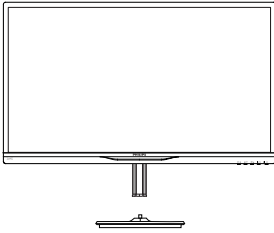
メガネのお手入れ

- 3Dメガネを直射日光、熱、火、水にさらさないでください。製品が故障したり発火する結果を招きます。
- 3Dメガネのレンズを落としたり、曲げたり力を加えたりしないでください。
- ひっかき傷をさけるために、レンズの洗浄にはきれいな柔らかい布(マイクロファイバーまたはネル生地)を使用してください。3Dメガネには、絶対に直接クリーナーをスプレーしないでください。
- アルコール、溶剤、界面活性剤を含むクリーニング、またはベンゼン、シンナー、防蚊剤、潤滑油を使用しないでください。これらの化学物質を使用すると、変色またはひび割れの原因となります。

2. モニタをセットアップする

2.1 取り付け

1 パッケージに含まれるもの



AC/DC アダプタ



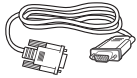
ケーブル管理



オーディオケーブル (オプション)



HDMI (オプション)



VGA (オプション)



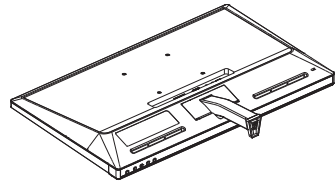
3D メガネ

注

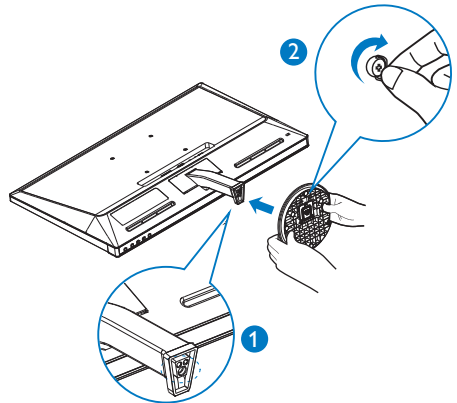
AC/DCアダプタモデルのみを使用 : Philips ADPC1945 (234G5DSD, 234G5DHSD)、ADPC1965 (234G5DHAD)

2 ベーススタンドの取り付け

1. モニタ面を下にして、画面にひっかかり傷が付いたり損傷したりしないように注意して、柔らかく滑らかな面に置きます。



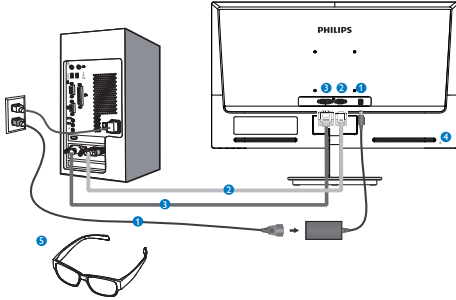
2. 両手でベーススタンドを持ちベーススタンドをベースカラムにしっかり差し込みます。
 - (1) 掛け金がベースにロックされるまで、ベースをベースカラムにそっと取り付けます。
 - (2) 指を使ってベース下部にあるねじを締め付け、ベースをカラムにしっかり固定します。



2. モニタをセットアップする

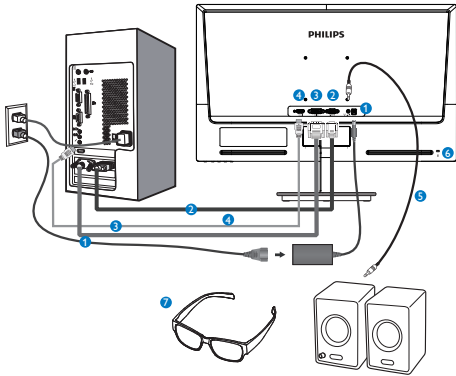
3 PCに接続する

モデル234G5DSD :



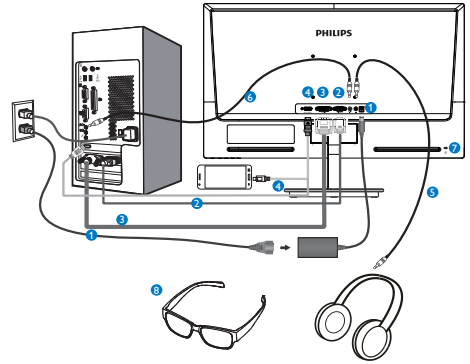
- 1 AC/DC 電源入力
- 2 VGA 入力
- 3 DVI-D 入力
- 4 Kensington 盗難防止ロック
- 5 3D メガネ

モデル234G5DHSD :



- 1 AC/DC 電源入力
- 2 VGA 入力
- 3 DVI 入力
- 4 HDMI 入力
- 5 HDMI オーディオ出力
- 6 Kensington 盗難防止ロック
- 7 3D メガネ

モデル234G5DHAD :



- 1 AC/DC 電源入力
- 2 VGA 入力
- 3 DVI 入力
- 4 HDMI または MHL 入力 (オプション)
- 5 イヤホン出力
- 6 オーディオ入力
- 7 Kensington 盗難防止ロック
- 8 3D メガネ

PCに接続する

1. 電源コードをモニター背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. モニタに信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとモニターの電源コードを近くのコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとモニターの電源をオンにします。モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。
6. 「3Dメガネ」を着けたら、正面ベゼルの3Dホットキーを押します。これで、3D画像を見る準備が整いました。

2. モニタをセットアップする

注

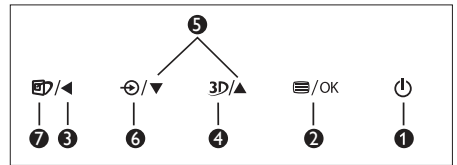
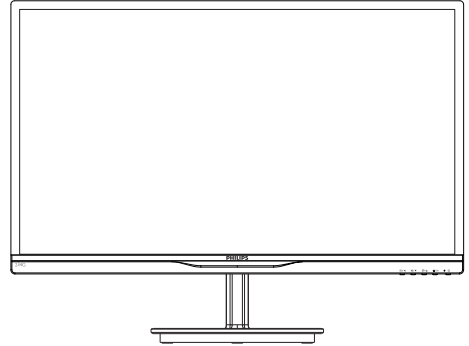
3Dメガネは、3D表示専用設計されています。モニタに付属する3Dメガネを使用することは、とても重要です。

3D画像を見ているとき、指定された3D表示角度または距離から外れて腰かけると、3D画像が重なって見えたり適切に表示されないことがあります。

2.2 モニタを操作する

1 製品を正面から見たところ

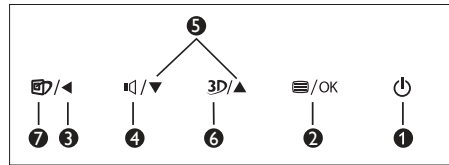
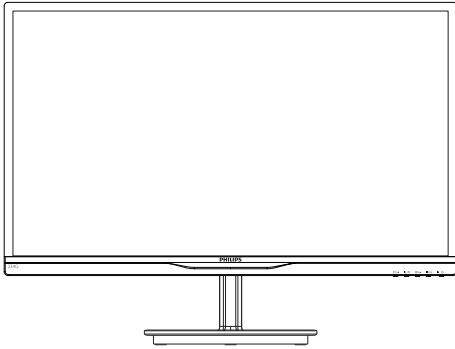
モデル234G5DSD、234G5DHSD :



1		モニタのスイッチの ON と OFF を切り替えます。
2		OSD メニューにアクセスします。
3		前の OSD レベルに戻ります。
4		3D ホットキー。
5		OSD メニューを調整します。
6		信号入力ソースを変更します。
7		SmartImage Lite. 次の 3 つのモデルから選択します： Standard (標準)、Internet (インターネット)、Game (ゲーム)。

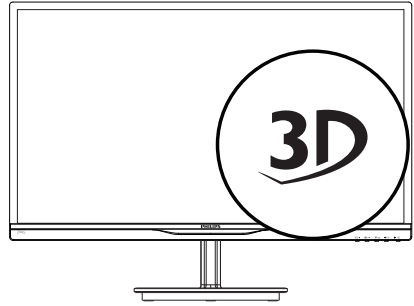
2. モニタをセットアップする

モデル234G5DHAD :



①	⏻	モニタのスイッチの ON と OFF を切り替えます。
②	☰/OK	OSD メニューにアクセスします。
③	◀	前の OSD レベルに戻ります。
④	🔊	スピーカーの音量を調整します。
⑤	▲▼	OSD メニューを調整します。
⑥	3D	3D ホットキー。
⑦	📺	SmartImage Lite. 次の 3 つのモデルから選択します： Standard (標準)、Internet (インターネット)、Game (ゲーム)。

3D ホットキー :



- 2D to 3D (2D 対 3D) : 「2D 対 3D」機能が音になっている場合、2D コンテンツで 3D 画像を見ることができます。
- 3D [AUTO] (3D [自動]) : 次の 2 つの用途から選択できます :
 - Game console (ゲームコンソール) / Blu-ray player (Blu-ray プレーヤー) / Graphic card (グラフィックカード) : HDMI 1.4a 3D をサポート
 - PC Game (PC ゲーム) : TriDef 3D を使用

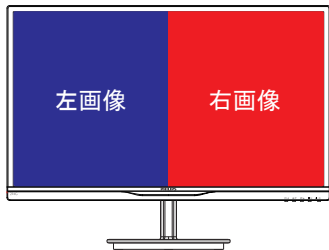
☰ 注

3D 画像を表示しているとき、全画面は必須設定です。自動 3D 表示の場合、HDMI 1.4a が必要です。以下に示すように、3D ホットキーが OSD メニューにある場合、3D を手動で選択してアクティブにすることもできます。

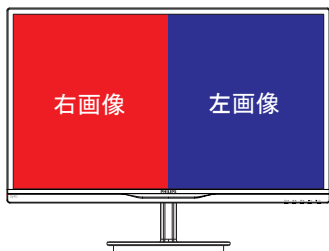
2. モニタをセットアップする

ビデオ形式 (以下を参照) :

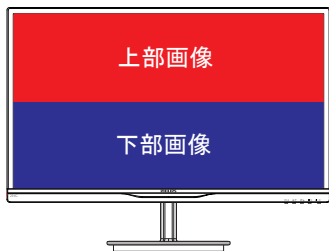
3. L-R(side by side) (L-R (左右)) :



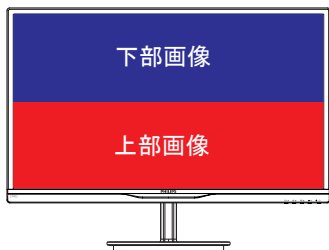
4. R-L(side by side) (R-L (左右)) :



5. Top-Bottom (上下) :



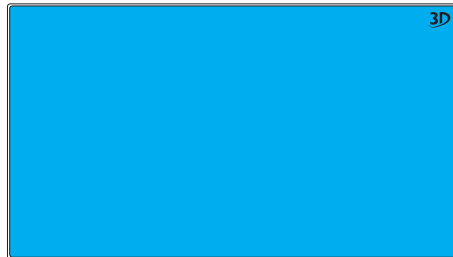
6. Bottom-Top (下上) :



7. Off (オフ) : 3D機能オフ。

3Dがオンになっているとき、画面右上に3Dマークが5秒間表示されます。

VGA (D-sub) (3D用途の場合) : OSDメニューで「Setup (セットアップ) → Auto (自動) (自動調整)」機能を選択して、3D機能が正しく作動していることを確認します。「Auto (自動)」を実行しない場合、画像がフリックすることがあります。



注

TriDefゲームで3D機能が使用されている場合、3Dマークは画面に表示されません。

2 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD)とは何ですか?

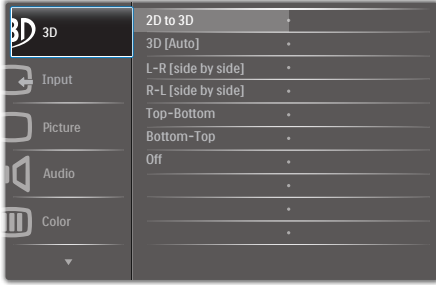
オンスクリーンディスプレイ (OSD)はすべてのPhilips LCDモニタに装備されています。これにより、エンドユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりモニタの機能を選択したりできます。分かりやすいオンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように示されます。

モデル234G5DSD :



2. モニタをセットアップする

モデル234G5DHSD、234G5DHAD :

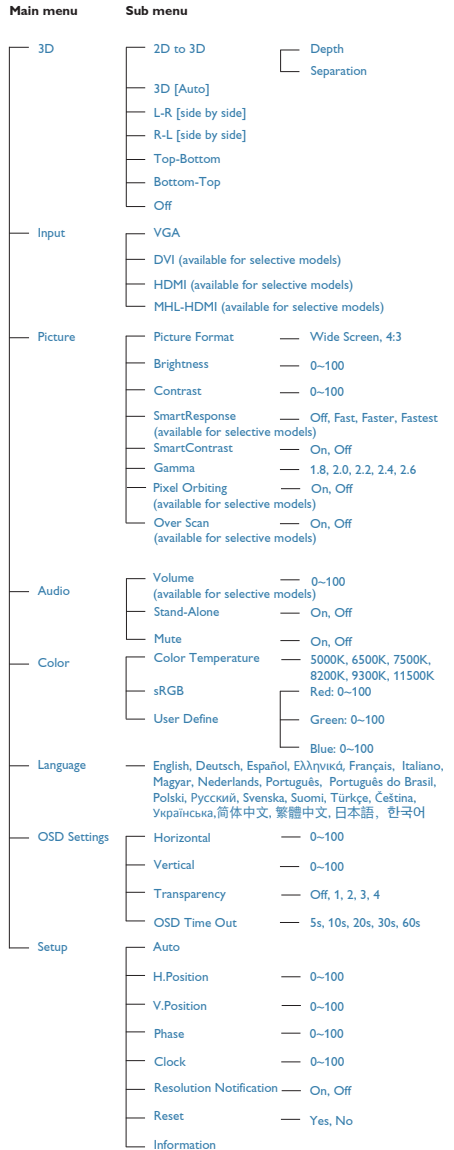


コントロールキーの基本および簡単な指示

上に示したOSDで、モニタの前面ベゼルの▼▲ボタンを押してカーソルを動かしたり、OKボタンを押して選択または変更を確認できます。

OSDメニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイの構造の概観です。後でさまざまな調整を行いたいときに、これを参照として使用できます。



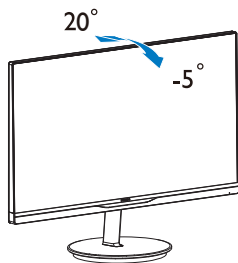
3 解像度通知

このモニタは、そのネイティブ解像度1920×1080@60Hzで最適パフォーマンスを発揮するように設計されています。モニタが異なる解像度で作動しているとき、画面に警報が表示されます。Use 1920×1080@60Hz for best results(最高の結果を得るには、1920×1080@60Hzを使用してください。)

ネイティブ解像度警報の表示は、OSD (オンスクリーンディスプレイ)メニューのSetup (セットアップ)からオフに切り替えることができます。

4 物理的機能

傾き



2.3 MHL (モバイルハイディフィニションリンク)の概要

1 これは何ですか?

モバイルハイディフィニションリンク (MHL) は携帯電話やその他のポータブルデバイスをハイディフィニションディスプレイに直接接続するためのモバイルオーディオ/ビデオインターフェースです。

オプションのMHLケーブルにより、MHL対応のモバイルデバイスをこの大型 Philips MHL ディスプレイに簡単に接続し、フルデジタルサウンドと共にHDビデオを見ることができます。この大型画面でモバイルゲーム、写真、動画、その他のアプリを楽しむことができるだけでなく、同時にモバイルデバイスを充電することもできるため途中で充電切れになることはありません。

2 MHL機能はどのように使用するのですか?

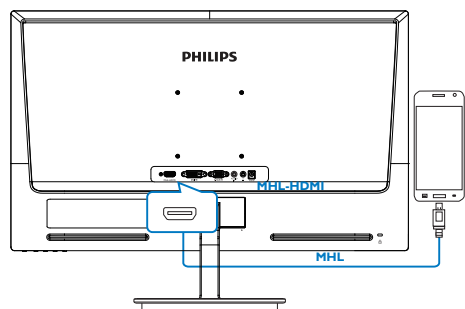
MHL機能を使用するには、MHL認定のモバイルデバイスが必要です。MHL認定デバイスのリストを見つけるには、公式MHL Web サイト (<http://www.mhlconsortium.org>) にアクセスしてください

この機能を使用するには、オプションのMHL認定の特殊ケーブルも必要です。

3 これは、どのように作動するのですか? (どのように接続すればいいのですか?)

オプションのMHLケーブルをモバイルデバイス側のミニUSBポートに接続し、[MHL-HDMI]とマークされたポートをモニタ側に接続します。これで大型の画面ディスプレイに画像を表示して、モバイルデバイスでインターネットサーフィン、ゲームプレー、写真閲覧などの、すべての機能を操作できるようになりました。モニタにスピーカー機能が搭載されている場合、添付のサウンドも聴くことができます。MHLケーブルが切断されたり、モバイルデバイスがオフになると、MHL機能は自動的に無効になります。

2. モニタをセットアップする



注

- [MHL-HDMI]とマークされたポートは、MHLケーブルが使用されているときにMHL機能をサポートする、モニターで唯一のポートです。MHL認定ケーブルは、標準のHDMIケーブルとは異なります。
- MHL認定のモバイルデバイスは、別途購入する必要があります
- 他のデバイスがすでに作動中で使用可能な入力に接続されている場合、モニターをアクティブにするにはモニターをMHL-HDMIモードに手動で切り替える必要があります。
- ErPのスタンバイ/オフ省エネは、MHL充電機能には対応していません

3. 画像最適化

3.1 SmartImage Lite

1 これは何ですか？

SmartImage Liteはさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされて、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage Liteは最適化された最高のモニターパフォーマンスを発揮します。

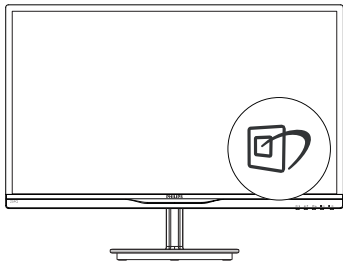
2 必要な理由は？



あなたはお気に入りのタイプのコンテンツをすべて最適化された状態で表示するモニターを必要としています。SmartImage Liteソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニターの鑑賞体験を向上します。


3 これは、どのように作動するのですか？


SmartImage Liteは画面に表示されたコンテンツを分析するPhilips独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImage Liteは画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

4 SmartImage Liteはどのようにして有効にするのですか？

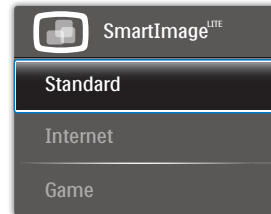


1.  を押して画面ディスプレイで SmartImage Lite を起動します。
2.  を押し続けて、Standard (標準)、Internet (インターネット)、Game (ゲーム) を切り替えます。
3. 画面ディスプレイの SmartImage Lite は5秒間画面に表示されています。または OK ボタンを押して確認することもできます。

4. SmartImage Liteが有効になっているとき、sRGB スキームが自動的に無効になります。sRGBを使用するには、モニターの前面ベゼルの  ボタンで SmartImage Lite を無効にする必要があります。

 キーを使用してスクロールダウンすることを除いて、▼▲ボタンを使用して選択し OK ボタンを押して選択を確認し、SmartImage Lite OSD を閉じることもできます。

3つのモード、Standard (標準)、Internet (インターネット)、Game (ゲーム) を選択できます。



- **Standard (標準)**：テキストを強化して輝度を抑えることで読みやすさを向上し、目の疲れを和らげます。スプレッドシート、PDFファイル、スキャンされた記事、その他の一般的オフィスアプリケーションで作業しているとき、このモードは読みやすさと生産性を大幅に向上します。
- **Internet (インターネット)**：このプロファイルは彩度、ダイナミックコントラスト、シャープネス強化を組み合わせて、写真やその他の画像を躍動感にあふれる色でくっきりと表示します。アーティファクトが生じたり色がぼやけることはありません。
- **Game (ゲーム)**：駆動回路上でオンにすると画面で動く物体の応答時間が速くなり、ぎざぎざの縁が減少して、明るいスキームや暗いスキームのコントラスト比が向上します。このプロファイルはゲーマーに最高のゲーム体験を提供します。

3.2 SmartContrast

1 これは何ですか？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、LCDモニタのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

2 必要な理由は？

あなたはどのような種類のコンテンツに対しても、きわめて明瞭な映像が表示され快適な状態で鑑賞できることを求めています。SmartContrastはコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、明るいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。モニタの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニタの寿命を延ばすことができます。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrastをアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整しバックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

3.3 Philips SmartControl Lite

Philipsによる新しいSmartControl Liteソフトウェアにより、使いやすいオンスクリーンディスプレイインターフェース経由でモニタを制御することができます。複雑な調整は過去のものとなり、この分かりやすいソフトウェアの指示に従うだけで解像度、色校正、クロック/フェーズ調整、RGBホワイトポイント調整などを微調整することができます。

コアあるゴリ済むに最新技術を搭載して高速処理と応答を実現した、このWindows 7準拠の人目を引くアニメアイコンベースのソフトウェアは、Philipsモニタであなたの体験を豊かにするはずです。

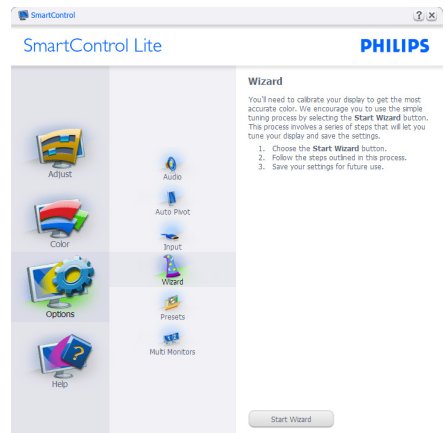
1 インストール

- 指示に従って、インストールを完了してください。
- インストールが完了したら、起動できます。
- 後で起動する場合は、デスクトップかツールバーのショートカットをクリックできます。



最初の起動 - ウィザード

- SmartControl Liteをインストールした後に初めて起動するとき、自動的にウィザードが表示されます。
- ウィザードから出された指示に従うことで、モニタパフォーマンスを1ステップずつ調整することができます。
- Plug-in (プラグイン)メニューに進み、後でウィザードを起動することもできます。
- Standard (標準)ペインによりウィザードなしで、さらにオプションを調整することができます。

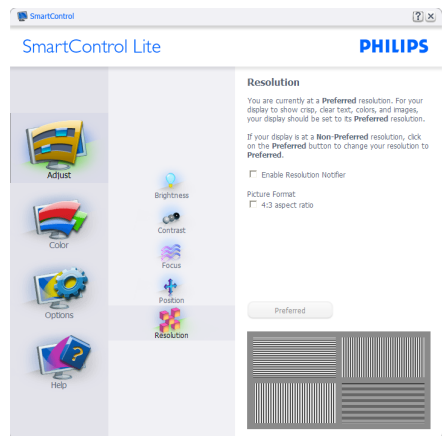
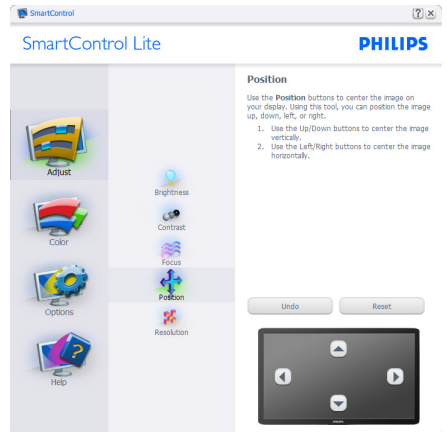
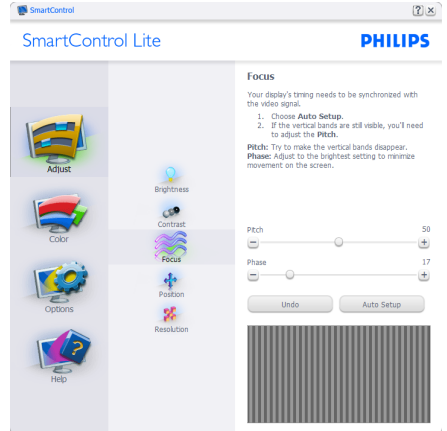
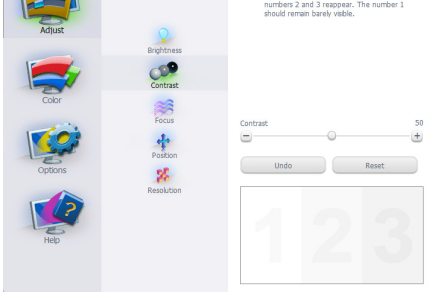
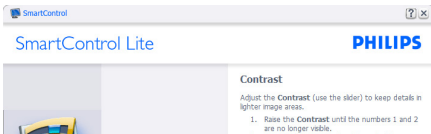
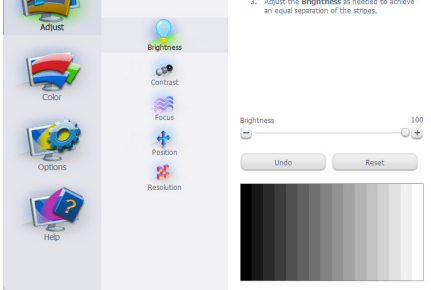
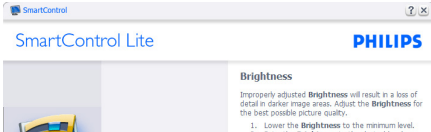


3. 画像最適化

2 Standard (標準) ペインでスタート :

Adjust (調整) メニュー :

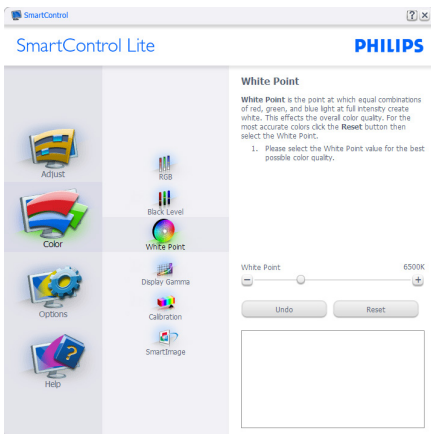
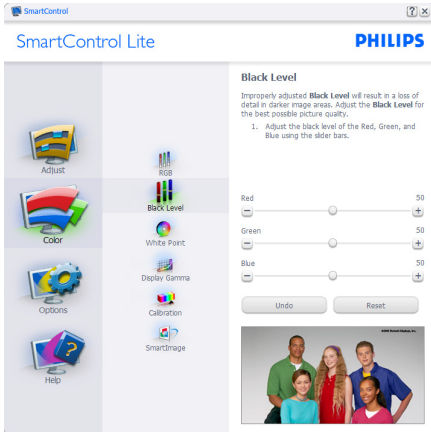
- Adjust (調整) メニューにより、Brightness (輝度)、Contrast (コントラスト)、Focus (フォーカス)、Position (位置)、Resolution (解像度) を調整できます。
- 指示に従って調整を行うことができます。
- Cancel (キャンセル) は、インストールをキャンセルしたいかどうかをユーザーに尋ねます。



3. 画像最適化

Color (色)メニュー：

- Color (色)メニューにより、RGB、Black Level (ブラックレベル)、White Point (ホワイトポイント)、Color Calibration (色較正)、SmartImage Lite (SmartImage Liteセクションを参照してください)を調整できます。
- 指示に従って調整を行うことができます。
- 入力に基づくサブメニューアイテムについては、以下の表を参照してください。
- Color Calibration (色較正)の例：



- 「Show Me (見せて)」で、色較正チュートリアルが開始します。
- Start (開始) - 6段階の色較正シーケンスが開始します。
- Quick View (クイックビュー)では、前の/後の画像がロードされます。
- Color (色)ホームページに戻るには、Cancel (キャンセル)ボタンをクリックします。
- Enable color calibration (色較正を有効にする) - デフォルトでは、オンになっています。チェックが外れていると、色較正は行われず、Start (開始)とQuick View (クイックビュー)ボタンは薄暗い色になります。
- 較正画面に特許情報を表示する必要があります。

3. 画像最適化

最初の色較正画面：



- 2番目の色画面まで、Previous (前の) ボタンは無効になっています。
- Next (次) は、続くターゲット (6ターゲット) に進みます。
- 最後に、File(ファイル)>Presets pane(プリセットペイン)に進みます。
- Cancel (キャンセル) でUIが閉じ、Plug-in (プラグイン) ページに戻ります。

SmartImage Lite

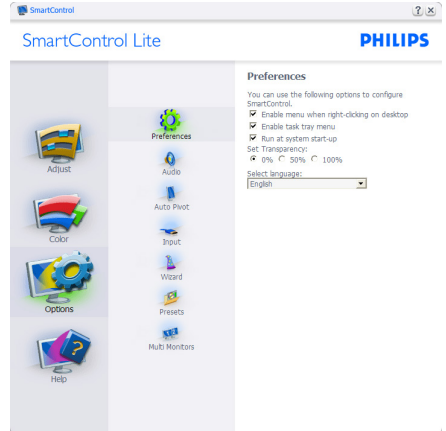
ユーザーはコンテンツに基づいてディスプレイ設定を向上するために、設定を変更できます。

Entertainment (エンタテインメント) が設定されていると、SmartContrast と SmartResponse が有効になります。



Options (オプション)>Preferences (初期設定)

- ドロップダウン Options (オプション) メニューから Preferences (初期設定) を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help (ヘルプ) と Options (オプション) タブのみが利用できます。



- 現在の初期設定を表示します。
- チェックボックスで機能が有効になります。チェックボックスはトグルです。
- デスクトップの Enable Context Menu (コンテキストメニューを有効にする) は、デフォルトでチェックが付いて (オン) います。Enable Context menu (コンテキストメニューを有効にする) では、デスクトップの右クリックコンテキストメニューの Select Preset (プリセットの選択) と Tune Display (ディスプレイの微調整) 用に、SmartControl Lite 選択が表示されます。無効では、右クリックコンテキストメニューから SmartControl Lite が削除されます。
- Enable Task Tray (タスクトレイを有効にする) アイコンは、デフォルトでチェックが付いて (オン) います。Enable Context Menu (コンテキストメニューを有効にする) では、SmartControl Lite 用のタスクトレイメニューが表示されます。タスクトレイアイコンの右クリックで、Help (ヘルプ)、Technical Support (技術サポート)、Check for Update (更新の確認)、About (バージョン情報)、Exit (終了) のメニューオプションが表示されます。Enable Task Tray (タスクトレイを有効にする) メニューが無効になっている場合、タスクトレイアイコンには EXIT (終了) のみが表示されます。
- Run at Startup (起動時に実行する) は、デフォルトでチェックが付いて (オン) います。無効になっているとき、SmartControl Lite は起動時に起動せず、タスクトレイに入ります。SmartControl Lite は、デスクトップのショートカットから、またはプログラムファイルからのみ起動できます。このボックスにチェックが付いていない (無効) のとき、起動時に実行するプリセット設定はロードされません。
- 透明度モードを有効にする (Windows 7、Vista、XP)。デフォルトは 0% 不透明です。

3. 画像最適化

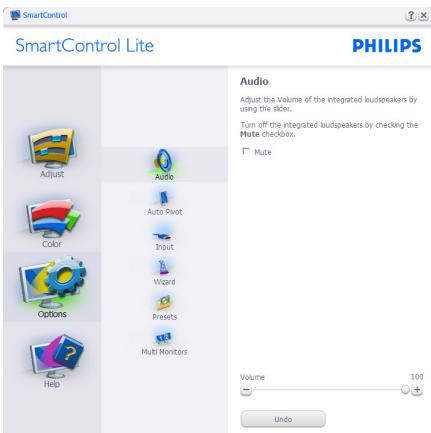
Options (オプション)>Input (入力) - ドロップダウン Options (オプション) メニューから Input (入力) を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help (ヘルプ) と Options (オプション) タブのみが利用できません。他のすべての SmartControl Lite タブは使用できません。



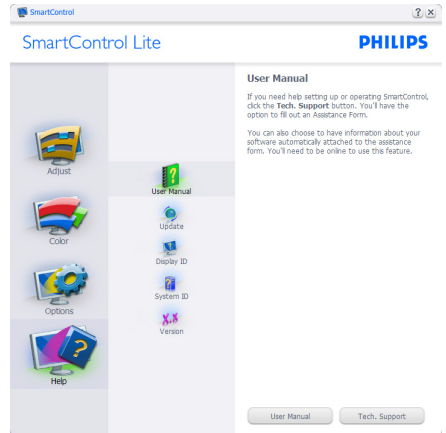
- Source (ソース) 指示ペインと現在の入力ソース設定を表示します。
- 単一の入力ディスプレイで、このペインは表示されません。

Options (オプション)>Audio (オーディオ) - ドロップダウン Options (オプション) メニューから Audio (オーディオ) を選択しているときのみ、アクティブになります。

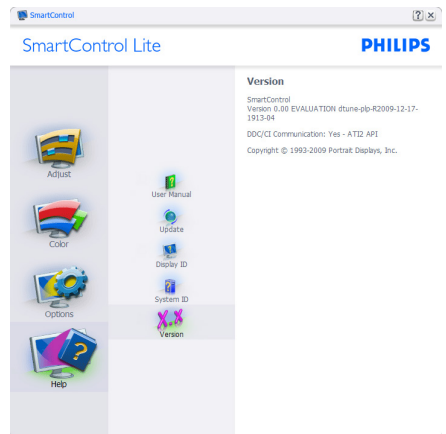
DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help (ヘルプ) と Options (オプション) タブのみが利用できます。



Help (ヘルプ)>User Manual (ユーザーマニュアル) - ドロップダウン Help (ヘルプ) メニューから User Manual (ユーザーマニュアル) を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help (ヘルプ) と Options (オプション) タブのみが利用できます。



Help (ヘルプ)>Version (バージョン) - ドロップダウン Help (ヘルプ) メニューから Version (バージョン) を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help (ヘルプ) と Options (オプション) タブのみが利用できません。



Context Sensitive menu (コンテキスト依存メニュー)

Context Sensitive menu (コンテキスト依存メニュー)は、デフォルトで有効になっています。Enable Context Menu (コンテキストメニューを有効にする)がOptions (オプション)>Preferences (初期設定)ペインでチェックが付いている場合、メニューが表示されません。

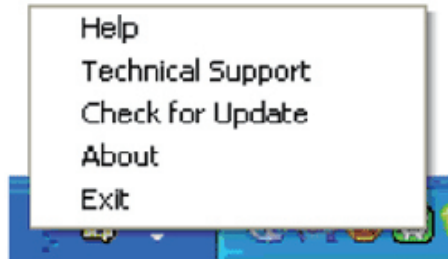


Context Menu (コンテキストメニュー)には、4つのエントリがあります：

- SmartControl Lite – 選択されているとき、About(バージョン情報)画面が表示されます。
- Select Preset (プリセットの選択) - 直ちに使用するために、保存したプリセットの履歴メニューを表示します。チェックマークは、現在選択されているプリセットを示します。Factory Preset (工場出荷時プリセット)は、ドロップダウンメニューからも呼び出すことができます。
- Tune Display (ディスプレイの微調整) - SmartControl Lite コントロールパネルを開きます。
- SmartImage Lite - 現在の設定、Standard (標準)、Internet (インターネット)、Game (ゲーム)にチェックを付けます。

タスクトレイメニューの有効

タスクトレイメニューは、タスクトレイからSmartControl Liteアイコンを右クリックすることで表示できます。左クリックで、アプリケーションが起動します。



タスクトレイには5つのエントリがあります：

- Help (ヘルプ) - ユーザーマニュアルファイルにアクセスします：デフォルトのブラウザウィンドウを使用して、ユーザーマニュアルファイルを開きます。
- Technical Support (技術サポート) - 技術サポートページを表示します。
- Check for Update (更新のチェック) - PDI Landing (PDI ラインディング)を表示し、ユーザーのバージョンが使用可能なものとも最近の更新であるかチェックします。
- About (バージョン情報) - 詳細な参照情報 (製品バージョン、リリース情報、製品名)を表示します。
- Exit (終了) - SmartControl Liteを閉じます。

SmartControl Liteを再び実行するには、Program (プログラム)メニューからSmartControl Liteを選択し、デスクトップPCアイコンをダブルクリックするか、システムを再起動します。



タスクトレイメニューの無効

タスクトレイが初期設定フォルダで無効になっているとき、EXIT (終了)選択のみが使用できます。タスクトレイからSmartControl Liteを完全に削除するには、Options (オプション)>Preferences (初期設定)でRun at Startup (起動時に実行する)を無効にします。

4. TriDef 3D ソフトウェアを使用して 3D を表示する

4.1 PC システムの要件

推奨されるシステム要件

- Intel® Core i5 または AMD Phenom™ II X4 CPU 以上
- 2GB RAM
- NVIDIA® GeForce® GTS 450 または AMD Radeon™ HD5750 以上
- 500MB の空きディスク容量
- Windows® XP (SP3) (32 ビットのみ)、Windows® Vista (32 ビットのみ)、Windows® 7 (32 または 64 ビット)、Windows® 8 (32 または 64 ビット)
- DirectX 9.0c 互換サウンドカード
- インターネット接続
- DVD-ROM ドライブ
- ネットワークカード
- DirectX 9.0c

最小のシステム要件

- Intel® Core 2 Duo または AMD Athlon™ 64 X2 Dual-Core CPU 以上
- 1GB RAM
- NVIDIA® GeForce® 8600 GT または ATI X1650 XT
- 500MB の空きディスク容量
- Windows® XP (SP3) (32 ビットのみ)、Windows® Vista (32 ビットのみ)、Windows® 7 (32 または 64 ビット)、Windows® 8 (32 または 64 ビット)
- DirectX 9.0c 互換サウンドカード
- インターネット接続
- DVD-ROM ドライブ
- ネットワークカード
- DirectX 9.0c

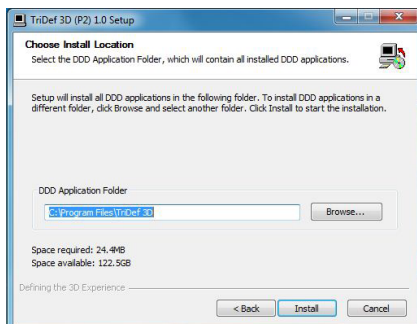
4.2 TriDef 3D ソフトウェアインストールガイド

「モニターユーザーズマニュアル」の CD を挿入します。実行ファイル (TriDef-3D XXX.exe) をクリックして実行します。

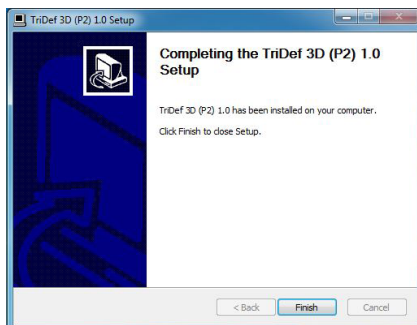
1. 「Next (次へ)」 をクリックします。



2. 「Install (インストール)」 をクリックします。



3. 「Finish (終了)」 をクリックします。TriDef ドライバのインストールが完了しました。



4. TriDef 3D ソフトウェアを使用して 3D を表示する

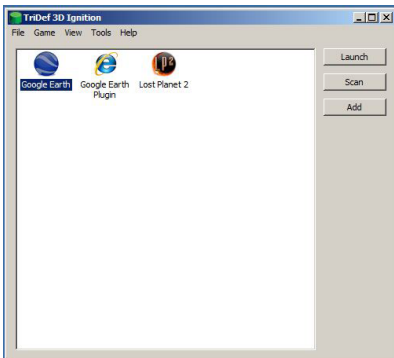
4. Windows OS デスクトップにアイコンは表示されません。



5. 「Play 3D Games (3D ゲームのプレー)」に入ったら、「Scan (スキャン)」をクリックして PC にすべての 3D ゲームを表示できます。

「Launch (起動)」をクリックすることでゲームのプレーを開始できます。3D メガネを着けプレーを開始してください。

3D ゲームのサポートリストについては、<http://www.tridef.com/ignition/3d-games.html> を参照してください。



6. 「Play 3D Games (3D ゲームのプレー)」用のホットキーの組み合わせを以下に図で示します。詳しい情報については、「TriDef ユーザーガイド」を参照してください。



ホットキーの組み合わせ	機能
Alt + Shift + F1	ホットキーのリストを表示
Alt + Shift + -	3D オン/オフ
Alt + Shift + [シーンの深度を減少
Alt + Shift +]	シーンの深度を増加
Alt + Shift + ,	前面のパーセンテージを減少

ホットキーの組み合わせ	機能
Alt + Shift + .	前面のパーセンテージを増加
Alt + Shift + =	フォーカス速度
Alt + Shift + \	レーザーサイトオン/オフ
PrtScn (SysReq)	3D スクリーンショット
Alt + Shift + '	画像ストレッチの増加
Alt + Shift + ;	画像ストレッチの減少
Alt + Shift + L	画像オーバースキャンの増加
Alt + Shift + K	画像オーバースキャンの減少
Alt + Shift + V	仮想 3D オン/オフ
Alt + Shift + R	デフォルト設定の復元

注

上の図に示したすべてのスクリーンショットは、参照のみです。

5. 技術仕様

画像 / ディスプレイ	
モニタパネルの種類	IPS LCD
バックライト	LED
パネルサイズ	23" 幅 (58.4 cm)
縦横比	16:9
画素ピッチ	0.265 mm × 0.265 mm
輝度	250 cd/m ²
SmartContrast	20,000,000:1
コントラスト比 (標準)	1000:1
応答時間 (標準)	14ms
SmartResponse (選択したモデルで利用可能)	5ms (2D の場合)
最適解像度	1920×1080@60Hz
表示角度	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10
3D 表示角度	60° @ 3D CT ≤ 10
画像強調	SmartImage Lite
表示色	1670 万
垂直リフレッシュレート	56Hz - 76Hz
水平周波数	30kHz - 83kHz
MHL	1080P@30Hz
sRGB	あり
接続性	
信号入力	234G5DSD : VGA (アナログ)、DVI (デジタル、HDCP) 234G5DHSD : VGA (アナログ)、DVI (デジタル、HDCP)、HDMI (デジタル、HDCP) 234G5DHAD : VGA (アナログ)、DVI (デジタル、HDCP)、MHL-HDMI (デジタル、HDCP)
オーディオイン/アウト	234G5DHAD : PC オーディオイン、イヤホンアウト 234G5DHSD : HDMI オーディオアウト
入力信号	セパレート同期、緑で同期
便宜	
ユーザーの便宜	234G5DSD、234G5DHSD :  234G5DHAD : 
OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他の便宜	Kensington ロック

5. 技術仕様

プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 8/7/Vista/XP、Mac OSX、Linux
スタンド	
傾き	-5° / +20°

234G5DSD :

電源	
オンモード	27.6W (標準)、27.8W (最大)
スリープ (標準)	0.5W
オフ (標準)	0.3W
電源 LED インジケータ	オンモード: 白、スタンバイ/スリープモード: 白 (点滅)
電源装置	外部、100-240VAC、50-60Hz

寸法	
製品 (スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	532 × 414 × 213 mm
製品 (スタンドなし) (幅 × 高さ × 奥行き)	532 × 325 × 45 mm

重量	
製品 (スタンド付き)	3.46 kg
製品 (スタンドなし)	3.11 kg
製品 (梱包付き)	5.16 kg

操作条件	
温度範囲 (操作時)	0°C ~ 40°C
温度範囲 (非操作時)	-20°C ~ 60°C
相対湿度	20% ~ 80%
MTBF	30,000 時間

環境	
ROHS	あり
梱包	100% リサイクル可能
特定物質	100% PVC BFR を含まない筐体

準拠と基準	
規制認可	CE Mark、FCC Class B、CU、SEMKO、ETL、BSMI、ISO9241-307

キャビネット	
色	234G5D : ブラックチェリー、またはその他の色オプション (居住地域で入手可能な場合)
仕上げ	光沢

注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。

5.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

1920×1080@60Hz (アナログ入力)

1920×1080@60Hz (デジタル入力)

2 推奨解像度

1920×1080@60Hz (デジタル入力)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720×400	70.09
31.47	640×480	59.94
35.00	640×480	66.67
37.86	640×480	72.81
37.50	640×480	75.00
37.88	800×600	60.32
46.88	800×600	75.00
48.36	1024×768	60.00
60.02	1024×768	75.03
63.89	1280×1024	60.02
79.98	1280×1024	75.03
55.94	1440×900	59.89
70.64	1440×900	74.98
65.29	1680×1050	59.95
67.50	1920×1080	60.00

注

ディスプレイは1920×1080@60Hzのネイティブ解像度で最高の画像を表示しません。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

6. 電源管理

PCにVESA DPM 準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力を検出されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

234G5DSD :

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平 同期	垂直 同期	使用電力	LED 色
アクティブ	オン	あり	あり	27.6 W (標準) 27.8 W (最大)	白
スリープ	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白 (点滅)
スイッチ オフ	オフ	-	-	0.3 W (標準)	オフ

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ネーティブ解像度 : 1920x1080
- コントラスト : 50%
- 輝度 : 250 nits
- 色温度 : 6500k (完全な白パターンの場合)



このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

7. 規制情報

Lead-free Product



Lead free display promotes environmentally sound recovery and disposal of waste from electrical and electronic equipment. Toxic substances like Lead has been eliminated and compliance with European community's stringent RoHs directive mandating restrictions on hazardous substances in electrical and electronic equipment have been adhered to in order to make Philips monitors safe to use throughout its life cycle.

CE Declaration of Conformity

This product is in conformity with the following standards

- EN60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011 (Safety requirement of Information Technology Equipment).
- EN55022:2010 (Radio Disturbance requirement of Information Technology Equipment).
- EN55024:2010 (Immunity requirement of Information Technology Equipment).
- EN61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009 (Limits for Harmonic Current Emission).
- EN61000-3-3:2008 (Limitation of Voltage Fluctuation and Flicker) following provisions of directives applicable.
- 2006/95/EC (Low Voltage Directive).
- 2004/108/EC (EMC Directive).
- 2009/125/EC (ErP Directive, EC No. 1275/2008 Implementing Directive for Standby and Off mode power consumption)

And is produced by a manufacturing organization on ISO9000 level.

- ISO9241-307:2008 (Ergonomic requirement, Analysis and compliance test methods for electronic visual displays).
- GS EK1-2000:2011 (GS mark requirement).
- prEN50279:1998 (Low Frequency Electric and Magnetic fields for Visual Display).
- MPR-II (MPR:1990:8/1990:10 Low Frequency Electric and Magnetic fields).

Federal Communications Commission (FCC) Notice (U.S. Only)

⊖ This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

⚠ Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Use only RF shielded cable that was supplied with the monitor when connecting this monitor to a computer device.

To prevent damage which may result in fire or shock hazard, do not expose this appliance to rain or excessive moisture.

THIS CLASS B DIGITAL APPARATUS MEETS ALL REQUIREMENTS OF THE CANADIAN INTERFERENCE-CAUSING EQUIPMENT REGULATIONS.

FCC Declaration of Conformity

Declaration of Conformity for Products Marked with FCC Logo,

United States Only



This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Commission Federale de la Communication (FCC Declaration)

⊖ Cet équipement a été testé et déclaré conforme aux limites des appareils numériques de class B, aux termes de l'article 15 Des règles de la FCC. Ces limites sont conçues de façon à fournir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans le cadre d'une installation résidentielle.

CET appareil produit, utilise et peut émettre des hyperfréquences qui, si l'appareil n'est pas installé et utilisé selon les consignes données, peuvent causer des interférences nuisibles aux communications radio.

Cependant, rien ne peut garantir l'absence d'interférences dans le cadre d'une installation particulière. Si cet appareil est la cause d'interférences nuisibles pour la réception des signaux de radio ou de télévision, ce qui peut être décelé en fermant l'équipement, puis en le remettant en fonction, l'utilisateur pourrait essayer de corriger la situation en prenant les mesures suivantes:

- Réorienter ou déplacer l' antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l' équipement et le récepteur.
- Brancher l' équipement sur un autre circuit que celui utilisé par le récepteur.
- Demander l' aide du marchand ou d' un technicien chevronné en radio/télévision.

❗ Toutes modifications n'ayant pas reçu l'approbation des services compétents en matière de conformité est susceptible d'interdire à l'utilisateur l'usage du présent équipement.

N'utiliser que des câbles RF armés pour les connections avec des ordinateurs ou périphériques.
CET APPAREIL NUMERIQUE DE LA CLASSE B RESPECTE TOUTES LES EXIGENCES DU REGLEMENT SUR LE MATERIEL BROUILLEUR DU CANADA.

EN 55022 Compliance (Czech Republic Only)

This device belongs to category B devices as described in EN 55022, unless it is specifically stated that it is a Class A device on the specification label. The following applies to devices in Class A of EN 55022 (radius of protection up to 30 meters). The user of the device is obliged to take all steps necessary to remove sources of interference to telecommunication or other devices.

Pokud není na typovém štítku počítače uvedeno, že spadá do třídy A podle EN 55022, spadá automaticky do třídy B podle EN 55022. Pro zařízení zařazená do třídy A (chranné pásmo 30m) podle EN 55022 platí následující. Dojde-li k rušení telekomunikačních nebo jiných zařízení je uživatel povinen provést taková opatření, aby rušení odstránil.

Polish Center for Testing and Certification Notice

The equipment should draw power from a socket with an attached protection circuit (a three-prong socket). All equipment that works together (computer; monitor; printer; and so on) should have the same power supply source.

The phasing conductor of the room's electrical installation should have a reserve short-circuit protection device in the form of a fuse with a nominal value no larger than 16 amperes (A).

To completely switch off the equipment, the power supply cable must be removed from the power supply socket, which should be located near the equipment and easily accessible.

A protection mark "B" confirms that the equipment is in compliance with the protection usage requirements of standards PN-93/T-42107 and PN-89/E-06251.

Wymagania Polskiego Centrum Badań i Certyfikacji

Urządzenie powinno być zasilane z gniazda z przyłączonym obwodem ochronnym (gniazdo z kółkiem). Współpracujące ze sobą urządzenia (komputer, monitor, drukarka) powinny być zasilane z tego samego źródła.

Instalacja elektryczna pomieszczenia powinna zawierać w przewodzie fazowym rezerwową ochronę przed zwarciami, w postaci bezpiecznika o wartości znamionowej nie większej niż 16A (amperów).

W celu całkowitego wyłączenia urządzenia z sieci zasilania, należy wyjąć wtyczkę kabla zasilającego z gniazda, które powinno znajdować się w pobliżu urządzenia i być łatwo dostępne.

Znak bezpieczeństwa "B" potwierdza zgodność urządzenia z wymaganiami bezpieczeństwa użytkowania zawartymi w PN-93/T-42107 i PN-89/E-06251.

Pozostałe instrukcje bezpieczeństwa

- Nie należy używać wtyczek adapterowych lub ustawać kółka obwodu ochronnego z wtyczki. Jeżeli konieczne jest użycie przedłużacza to należy użyć przedłużacza 3-żyłowego z prawidłowo połączonym przewodem ochronnym.
- System komputerowy należy zabezpieczyć przed nagłymi, chwilowymi wzrostami lub spadkami napięcia, używając eliminatora przepięć, urządzenia dopasowującego lub bezaktywnego źródła zasilania.
- Należy upewnić się, aby nie leżało na kablach systemu komputerowego, oraz aby kable nie były umieszczone w miejscu, gdzie można byłoby na nie nadeptywać lub potykać się o nie.
- Nie należy rozlewać napojów ani innych płynów na system komputerowy.
- Nie należy wpychać żadnych przedmiotów do otworów systemu komputerowego, gdyż może to spowodować pożar lub porażenie prądem, poprzez zwarcie elementów wewnętrznych.
- System komputerowy powinien znajdować się z dala od grzejników i źródeł ciepła. Ponadto, nie należy blokować otworów wentylacyjnych. Należy unikać kładzenia liżnych papierów pod komputer oraz umieszczania komputera w ciasnym miejscu bez możliwości cyrkulacji powietrza wokół niego.

North Europe (Nordic Countries) Information

Placering/Ventilation

VARNING:

FÖRSÄKRA DIG OM ATT HUVUDBRYTARE OCH UTTAG ÄR LÄTÅTKOMLIGA, NÄR DU STÄLLER DIN UTRUSTNING PÅPLATS.

Placering/Ventilation

ADVARSEL:

SØRG VED PLACERINGEN FOR, AT NETLEDNINGENS STIK OG STIKKONTAKT ER NEMT TILGÆNGELIGE.

Paikka/Ilmankierto

VAROITUS:

SIJOITA LAITE SITEN, ETTÄ VERKKOJOHTO VOIDAAN TARVITTAESSA HELPOSTI IRROTTAA PISTORASIESTA.

Plassering/Ventilasjon

ADVARSEL:

NÅR DETTE UTSTYRET PLASSERES, MÅ DU PASSE PÅ AT KONTAKTENE FOR STØMTILFØRSEL ER LETTE Å NÅ.

BSMI Notice (Taiwan Only)

符合乙類資訊產品之標準

Ergonomie Hinweis (nur Deutschland)

Der von uns gelieferte Farbmonitor entspricht den in der "Verordnung über den Schutz vor Schäden durch Röntgenstrahlen" festgelegten Vorschriften.

Auf der Rückwand des Gerätes befindet sich ein Aufkleber, der auf die Unbedenklichkeit der Inbetriebnahme hinweist, da die Vorschriften über die Bauart von Störstrahlern nach Anlage III α 5 Abs. 4 der Röntgenverordnung erfüllt sind.

Damit Ihr Monitor immer den in der Zulassung geforderten Werten entspricht, ist darauf zu achten, daß

1. Reparaturen nur durch Fachpersonal durchgeführt werden.
2. nur original-Ersatzteile verwendet werden.
3. bei Ersatz der Bildröhre nur eine bauartgleiche eingebaut wird.

Aus ergonomischen Gründen wird empfohlen, die Grundfarben Blau und Rot nicht auf dunklem Untergrund zu verwenden (schlechte Lesbarkeit und erhöhte Augenbelastung bei zu geringem Zeichenkontrast wären die Folge).

Der arbeitsplatzbezogene Schalldruckpegel nach DIN 45 635 beträgt 70dB (A) oder weniger.

⚠ ACHTUNG: BEIM AUFSTELLEN DIESES GERÄTES DARAUFG ACHTEN, DAß NETZSTECKER UND NETZKABELANSCHLUß LEICHT ZUGÄNGLICH SIND.

7. 規制情報

China RoHS

The People's Republic of China released a regulation called "Management Methods for Controlling Pollution by Electronic Information Products" or commonly referred to as China RoHS. All products including CRT and Monitor which are produced and sold for China market have to meet China RoHS request.

中国大陆RoHS

根据中国大陆《电子信息产品污染控制管理办法》（也称为中国大陆RoHS），以下部分列出了本产品中可能包含的有毒有害物质或元素名称和含量

本表适用之产品

显示器（液晶及CRT）

有毒有害物质或元素

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳	○	○	○	○	○	○
CRT显示屏	×	○	○	○	○	○
液晶显示屏/灯管	×	○	○	○	○	○
电路板组件*	×	○	○	○	○	○
电源适配器	×	○	○	○	○	○
电源线/连接线	×	○	○	○	○	○

*：电路板组件包括印刷电路板及其构成的零部件，如电阻、电容、集成电路、连接器等
 ○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在
 《电子信息产品中有害物质含量的限量要求标准》规定的限量要求以下
 ×：表示该有毒有害物质在该部件的所有均质材料中的含量超出
 《电子信息产品中有害物质含量的限量要求标准》规定的限量要求；但是上表中打“×”的部件，符合欧盟RoHS法规要求（属于豁免的部分）

10 环保使用期限

此标识指期限（十年），电子信息产品中含有的有毒有害物质或元素在正常使用的条件下不会发生外泄或突变，电子信息产品用户使用该电子信息产品不会对环境造成严重污染或对其人身、财产造成严重损害的期限。

中国能源效率标识

根据中国大陆《能源效率标识管理办法》本显示器符合以下要求：

能源效率(cd/W)	> 1.05
能效等级	1级
能效标准	GB 21520-2008

详细有关信息请查阅中国能效标识网：<http://www.energylabel.gov.cn/>

《废弃电器电子产品回收处理管理条例》提示性说明

为了更好地关爱及保护地球，当用户不再需要此产品或产品寿命终止时，请遵守国家废弃电器电子产品回收处理相关法律法规，将其交给当地具有国家认可的回收处理资质的厂商进行回收处理。

EU Energy Label



The European Energy Label informs you on the energy efficiency class of this product. The greener the energy efficiency class of this product is the lower the energy it consumes. On the label, you can find the energy efficiency class, the average power consumption of this product in use and the average energy consumption for 1 year:

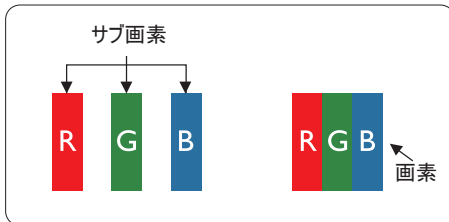


The EU Energy Label will be ONLY applied on the models bundling with HDMI and TV tuners.

8. 顧客ケアと保証

8.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー

Philipsは最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニタで使用されるTFTモニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philipsでは保証期間中であれば、受け入れられない数の欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFTモニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の0.0004%を超えただけで欠陥となります。さらに、Philipsは特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ

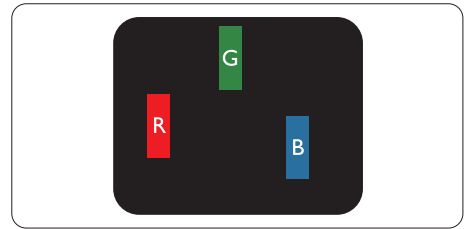
画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

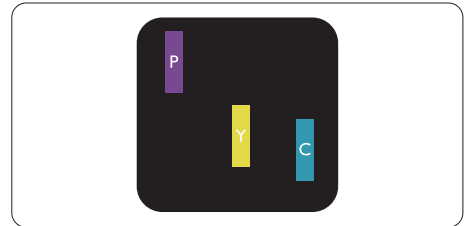
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

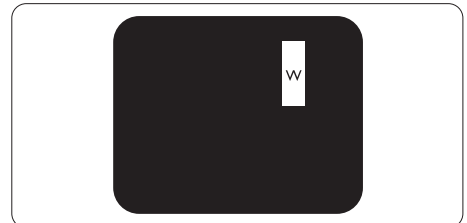


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



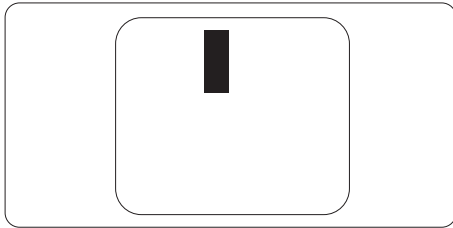
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

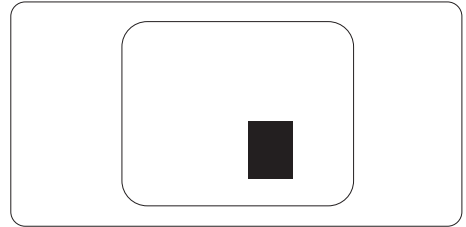
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとも目立つため、Philipsでは画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、PhilipsフラットパネルモニタのTFTモニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	3
2つの隣接する点灯サブ画素	1
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離*	>15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	3
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	0
2つの黒いドット欠陥の間の距離*	>15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

注

- 1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥
- このモニタはISO9241-307準拠です (ISO9241-307 : 電子式画像表示に対するエルゴノミック要件、分析および準拠性テスト方法)

8.2 顧客ケアと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、www.philips.com/support Webサイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りのPhilips顧客ケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

西ヨーロッパ地域の連絡先情報：

国	ASC	顧客ケア番号	価格
Germany	Siemens I&S	+49 01803 386 853	€ 0.09
United Kingdom	Invec Scotland	+44 0207 949 0069	Local call tariff
Ireland	Invec Scotland	+353 01 601 1161	Local call tariff
Spain	Eatsa Spain	+34 902 888 785	€ 0.10
Finland	A-novo	+358 09 2290 1908	Local call tariff
France	A-novo	+33 082161 1658	€ 0.09
Greece	Allman Hellas	+30 00800 3122 1223	Free of charge
Italy	A-novo	+39 840 320 041	€ 0.08
Netherlands	E Care	+31 0900 0400 063	€ 0.10
Denmark	A-novo	+45 3525 8761	Local call tariff
Norway	A-novo	+47 2270 8250	Local call tariff
Sweden	A-novo	+46 08 632 0016	Local call tariff
Poland	Zolter	+48 0223491505	Local call tariff
Austria	Siemens I&S	+43 0810 000206	€ 0.07
Belgium	E Care	+32 078 250851	€ 0.06
Luxembourg	E Care	+352 26 84 30 00	Local call tariff
Portugal	Eatsa Spain	+351 2 1359 1440	Local call tariff
Switzerland	A-novo	+41 02 2310 2116	Local call tariff

8. 顧客ケアと保証

中央および東ヨーロッパ地域の連絡先情報：

国	コールセンター	ASC	顧客ケア番号
Belarus	NA	IBA	+375 17 217 3386
Bulgaria	NA	LAN Service	+359 2 960 2360
Croatia	NA	Renoprom	+385 1 333 0974
Estonia	NA	FUJITSU	+372 6519900
Latvia	NA	“ServiceNet LV” Ltd.	+371 7460399
Lithuania	NA	UAB “Servicenet”	+370 7400088
Romania	NA	Blue Ridge Intl.	+40 21 2101969
Serbia & Montenegro	NA	Kim Tec d.o.o.	+381 11 20 70 684
Slovenia	NA	PC H.and	+386 1 530 08 24
Ukraine	NA	Comel	+380 562320045
	NA	Topaz-Service Company	+38 044 245 73 31
Russia	NA	CPS	+7 (495) 645 6746 (for repair)
	NA	CEEE Partners	+7 (495) 645 3010 (for sales)
Slovakia	NA	Datalan Service	+421 2 49207155
Turkey	NA	Techpro	+90 212 444 4 832
Czech Rep.	NA	Asupport	800 100 697
Hungary	NA	Serware	+36 1 2426331
	NA	Profi Service	+36 1 814 8080

ラテンアメリカ地域の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
Brazil	Vermont	0800-7254101
Argentina		0800 3330 856

中国の連絡先情報：

中国

顧客ケア番号：4008 800 008

北米の連絡先情報：

国	コールセンター	ASC	顧客ケア番号
U.S.A.	EPI - e-center	Qwantech	(877) 835-1838
Canada	Supercom	Supercom	(800) 479-6696

APMEA 地域の連絡先情報：

国	コールセンター	ASC	顧客ケア番号
Australia	NA	AGOS NETWORK PTY LTD	1300 360 386
New Zealand	NA	Visual Group Ltd.	0800 657447
Hong Kong / Macau	NA	Smart Pixels Technology Ltd.	Hong Kong:Tel: +852 2619 9639 Macau:Tel: (853)-0800-987
India	NA	REDINGTON INDIA LTD	Tel: 1 800 425 6396 SMS: PHILIPS to 56677
Indonesia	NA	PT. Gadingsari elektronika Prima	Tel: 62 21 75909053, 75909056, 7511530
South Korea	NA	PCS One Korea Ltd.	080-600-6600
Malaysia	NA	After Market Solutions (CE) Sdn Bhd	603 7953 3370
Pakistan	NA	Philips Consumer Service	(9221) 2737411-16
Singapore	NA	Philips Electronics Singapore Pte Ltd (Philips Consumer Care Center)	(65) 6882 3999
Taiwan	PCCW Teleservices Taiwan	FETEC.CO	0800-231-099
Thailand	NA	Axis Computer System Co., Ltd.	(662) 934-5498
South Africa	NA	Sylvara Technologies Pty Ltd	086 0000 888
United Arab Emirates	NA	AL SHAHD COMPUTER LLC	00971 4 2276525
Israel	NA	Eastronics LTD	1-800-567000
Vietnam	NA	FPT Service Informatic Company Ltd.	+84 8 38248007 Ho Chi Minh City +84 5113.562666 Danang City +84 5113.562666 Can tho Province
Philippines	NA	Glee Electronics, Inc.	(02) 633-4533 to 34, (02) 637-6559 to 60
Sri Lanka	NA	no distributor and/or service provider currently	
Bangladesh	NA	Distributor: Computer Source Ltd (warranty buy-out)	880-2-9141747, 9127592 880-2-8128848 / 52
Nepal	NA	Distributor: Syakar Co. Ltd (warranty buy-out)	977-1-4222395
Cambodia	NA	Distributor: Neat Technology Pte Ltd (Singapore) (warranty buy-out)	855-023-999992

9. トラブルシューティング & FAQ

9.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips顧客サービス担当者にお問い合わせください。

1 よくある問題

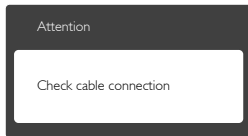
写真が表示されない (電源LEDが点灯しない)

- 電源コードがコンセントとモニター背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニター前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない (電源LEDが白くなっている)

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニターケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります

画面に次のようなメッセージが表示される



- モニターケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。(また、クイックスタートガイドも参照してください)。
- モニターケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

AUTO (自動) ボタンが機能しない

- 自動機能はVGA-Analog (VGAアナログ) モードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

Auto (自動)機能は、DVI-Digital (DVIデジタル)信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順の行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニターの接続を切ってください
- 直ちに、Philips顧客サービス担当者に連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「Auto (自動)」機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock (フェーズ/クロック)を使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto (自動)」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock (フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto (自動)」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock (フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- ・ オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- ・ 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- ・ モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- ・ LCDモニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- ・ スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。上で触れた損傷は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- ・ PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ・ ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特徴です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

「電源オン」ライトが強すぎて、邪魔になる

- ・ OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

詳細については、消費者情報センターのリストを参照し、Philips顧客サービス担当者にお問い合わせください。

9.2 SmartControl Lite FAQ

Q1. PCのモニタを異なるモニタに変更したところ、SmartControl Liteが不安定になります。どうすればいいのですか？

A: PCを再起動し、SmartControl Liteが作動するか確認してください。または、SmartControl Liteを取り外してから再インストールし、適切なドライバがインストールされていることを確認する必要があります。

Q2. SmartControl Lite機能は以前には問題なく機能していたのですが、機能しなくなりました。何ができますか？

A: 次のアクションを行った場合、モニタドライバを再インストールする必要があります。

- ・ ビデオグラフィックアダプタを別のアダプタに変更した
- ・ ビデオドライバを更新した
- ・ サービスパックやパッチなどの、OSの動作
- ・ Windows Updateと更新されたモニタやビデオドライバを実行した
- ・ 電源をオフにした状態または接続していない状態でWindowsを起動した。
- ・ 確認するには、マイコンピュータを右クリックし、プロパティ->ハードウェア-> デバイスマネージャーの順にクリックします。
- ・ 「Plug and Play Monitor (プラグアンドプレイモニタ)」がMonitor (モニタ)の下に表示されたら、再インストールする必要があります。SmartControl Liteを取り外し再インストールしてください。

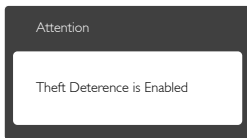
Q3. SmartControl Liteをインストールした後、SmartControl Liteタブをクリックすると、しばらくしても何も表示されないか、エラーメッセージが表示されます。どうしたのですか？

A: グラフィックアダプタがSmartControl Liteに対応していない可能性があります。お使いのグラフィックアダプタが上記のブランドのどれかである場合、対応する会社のWebサイトから最新のグラフィックアダプタをダウンロードしてください。ドライバをインストールします。SmartControl Liteをとりはずし、もう一度再インストールしてください。

それでも作動しない場合、グラフィックアダプタがサポートされていません。Philips Web サイトにアクセスして、更新された SmartControl Lite ドライバが入手可能か確認してください。

Q4. Product Information (製品情報) をクリックしたら、部分的にしか情報が表示されません。どうなっているのですか？

A: お使いのグラフィックカードアダプタのドライバが最新バージョンでないため、DDC/CI インターフェースを完全にサポートしていない可能性があります。対応する会社の Web サイトから、最新のグラフィックアダプタをダウンロードしてください。ドライバをインストールします。SmartControl Lite をとりはずし、もう一度再インストールしてください。



Q5. Theft Deterrence (盗難防止) 機能用 PIN を忘れました。何ができますか？

A: Philips サービスセンターにはモニタの所有権を確立するために、法的確認と許可を求める権利があります。盗難防止機能は便利な無料オプションとして提供されます。PIN 番号の管理は、使用する個人ユーザーまたは組織に全面的な責任があります。PIN 番号を忘れた場合、Philips サービスセンターでは、所有権を確認した後わずかな手数料でユーザーに代わって PIN 番号の再設定を行うことができます。このサービスは標準の保証条件の対象にはなっていません。

9.3 一般 FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「Cannot display this video mode (このビデオモードを表示できません)」というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

A: このモニタの推奨される解像度：
1920x1080@60Hz.

- すべてのケーブルを抜き、PC を以前使用していたモニタに接続します。
- Windows のスタートメニューで、設定 / コントロールパネルを選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。画面のコントロールパネル内部で、「設定」タブを選択します。設定タブの下の、「デスクトップ領域」とラベルされたボックスで、スライダを1920x1080画素に動かします。
- 「詳細プロパティ」を開き、リフレッシュレートを60Hzに設定し、OKをクリックします。
- コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが1920x1080@60Hzに設定されていることを確認します。
- コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philips LCD モニタを再接続します。
- モニタの電源をオンにしてから、PC の電源をオンにします。

Q2: LCD モニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか？

A: LCD モニタの推奨されるリフレッシュレートは 60Hz です。画面が乱れた場合、75Hz まで設定して乱れが消えることを確認できます。

Q3: CD-ROM の .inf と .icm ファイルは何のためのものですか？ドライバ (.inf と .icm) はどのようにインストールできますか？

A: これらは、モニタ用のドライバファイルです。ユーザーマニュアルの指示に従って、ドライバをインストールしてください。モニタを初めてインストールするとき、モニタドライバ (.inf と .icm ファイル) またはドライバディスクを求められます。指示に下が手、このパッケージに含まれる (付属 CD-ROM) を挿入してください。モニタドライバ (.inf と .icm files) は、自動的にインストールされます。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード/グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows® コントロールパネルの下の「画面のプロパティ」で希望の解像度を選択できます。

Q5: OSDを通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A: OK ボタンを押してから、「Reset (リセット)」を押してオリジナルの工場出荷時設定をすべてリコールします。

Q6: LCD画面はきつかけ傷への耐性がありますか？

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: LCD表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。徹底的に洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: モニタの色設定を変更できますか？

A: はい、次の手順のように、OSD コントロールを通して色設定を変更できます。

- 「OK」を押してOSD (オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します
- 「下矢印」を押してオプション「Color (色)」を選択し、「OK」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。

1. Color Temperature (色温度) : 6500K 範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤-白色調で」と、また9300K温度範囲では、「冷たい

青-白色調」というメッセージが表示されます。

2. sRGB : これは、標準設定で、異なるデバイス (例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど)間で色が正しく変換されていることを確認します
3. User Define (ユーザー定義) : ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り (ケルビン度)によって表されます。2004Kなど低いケルビン温度は赤で、9300Kなどの高い温度は青です。6504Kでの中間温度は、白です。

Q9: LCDモニタをPC、ワークステーション、Macに接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips LCD モニタは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売担当者にお尋ねください。

Q10: Philips LCDモニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは Windows 8/7/Vista/XP/NT、Mac OSX、Linux でプラグアンドプレイに対応しています

Q11: LCDパネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」は LCD パネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。

LCD モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。

⚠ 警告

ひどい「焼き付き」または「後イメージ」または「ゴースト像」症状は消えずにのこり、修理することはできません。で触れた損傷は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

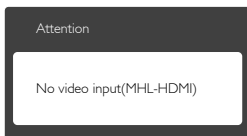
A: LCD モニタは 1920x1080@60Hz のネイティブ解像度で最高の機能を発揮します。最高の表示結果を得るには、この解像度を使用してください。

9.4 MHL FAQ

Q1: モニタ画面にモバイルデバイスの画像が表示されません

A:

- モバイルデバイスがMHL認定をうけているか、確認してください。
- MHL認定ケーブルを使用して、デバイスに接続する必要があります。
- MHL-HDMIポートに接続しており、入力セレクタ(前面ベゼルまたはOSD)を通してモニタで正しい入力を選択されていることを確認してください。
- 製品は公式にMHL認定をうけています。このモニタはパッシングディスプレイであるため、MHL入力を使用しているときに予期せぬトラブルが発生したら、モバイルデバイスのユーザーマニュアルを参照するか、モバイルデバイスのメーカーにお問い合わせください。



- お使いのモバイルデバイスがスタンバイ(スリープ)モードに入っていないことを確認してください。スタンバイモードに入っている場合、ディスプレイに通知メッセージが表示されます。モバイルデバイスが呼び起こされたら、モニタのディスプレイが呼び起こされ画像が表示されます。その間に、他のデバイスを使用したり接続していた場合、正しい入力を選択されていることを確認する必要があります。

Q2. モニタディスプレイに、粗い画像が表示されるのはなぜですか？ モバイルデバイスの方がずっとくっきりした画像を表示します。

A:

- MHL基準は、入出力に対して固定した1080p@30hzを定義しています。このモニタは、この基準に準拠しています。
- 画像品質は、オリジナルコンテンツの品質に依存します。コンテンツは高解像度である場合(例えば、HDまたは1080p)、このモニタディスプレイにHDまたは1080pで表示されます。オリジナルのコンテンツが低解像度である場合(例えば、QVGA)、モバイルデバイスでは画面サイズが小さいため画像がよく見えることがあります。大画面のモニタディスプレイでは低い画像品質になります。

Q3. モニタディスプレイから音声が聞こえません。

A:

- モニタディスプレイにスピーカーが組み込まれモニタ側とモバイルデバイス側で音量がオンになっていることを確認します。オプションのヘッドフォンを使用する必要があります。
- モニタディスプレイにスピーカーが組み込まれていない場合、オプションのヘッドフォンをモニタの出力に接続できます。モニタ側、およびモバイルデバイス側で音量がオンになっていることを確認してください。

詳細またはFAQについては、MHLの公式Webサイト:<http://www.mhlconsortium.org>にアクセスしてください。

<http://www.mhlconsortium.org>



© 2013 Koninklijke Philips Electronics N.V. All rights reserved.

PhilipsとPhilips Shield EmblemはKoninklijke Philips Electronics N.V.の登録商標で、Koninklijke Philips Electronics N.V.からライセンスを受けて使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: M5234GE1T